

第11部

特集11 テッド・ネルソン氏招へい特別シンポジウム「Ted Nelson過去と未来を語る ハイパーテキストを生んだ現代のダ・ヴィンチ」の開催

工藤 紀篤

2024年11月28日(木)に、慶應義塾大学三田キャンパスにおいて テッド・ネルソン氏招へい特別シンポジウムが開催された。本シンポジウムは、WIDEプロジェクトファウンダーである村井純が中心となって企画され、テッド・ネルソン招へい委員会と慶應義塾大学サイバー文明研究センター (CCRC)の共催によって開催された。

テッド・ネルソン氏による講演は、高校・大学時代に大量の執筆活動を開始し、文章を書くこと構成することの難しさを実感した事、その後ハーバード大学でDEC PDP-5と出会ってインタラクティブスクリーンの可能性に着目した研究の背景からスタートした。その後、1967年にブラウン大学で、ハイパーテキストの概念を実現し、Xanaduプロジェクトがスタートした。この当時は、現在のWebのようにグローバルな統一されたアドレス空間は存在せずローカルシステムに限定されたリンクであった。また、様々な問題からXanaduプロジェクトは完成する事はなかった。しかし、その後ティムバーナーズリーがWWWを発表し、URLという「どこからでも、どこへでもリンクを張ることができる」という目標を実現した。これが現在のインターネットの発展につながったことが多

くのエピソードを交えつつ語られた。

当日はテッド・ネルソン氏をよく知る西氏、服部氏による「私とテッド・ネルソン」講演や、パネルトークも実施した。

当日の様子は、後日テッド・ネルソン招へい委員会より公開予定である。イベントの概要や録画公開については、イベントWebをご参照ください*1。



図1 講演をするテッド・ネルソン氏

表1 当日のタイムテーブル

time	Content
14:00-14:15	Opening remarks
14:15-14:20	Message from Prof. Koichi Itoh(President, Keio University)
14:20-14:25	Welcome back to Keio, Ted! Hitomi Sano (member, CCRC)
14:25-14:55	私とテッドネルソン Kazuhiro Nishi, Katsura Hattori
14:55-15:10	break
15:10-16:10	Keynote speech by Dr. Ted Nelson
16:10-16:30	Panel talk(Moderator Jun Murai) Panelists: Ted Nelson, Yuzuru Tanaka, Kouta Minamizawa, Katsura Hattori
18:00-20:00	Reception



図2 会場の様子

*1 <https://sites.google.com/keio.jp/tednelson2024>